

課題 1

金融経済論 I (2011 年度夏学期) 担当：塩路悦朗

提出期限：5 月 27 日(金) 講義中

講義ホームページの”solowswan1.m”を参考にしながら、同じくホームページ上の「動学的マクロ経済入門」

<http://www.econ.hit-u.ac.jp/~shioji/kinkei2010/intro.pdf>

の「例 1」(ケインズのモデル)のシミュレーションをすることを考えよう。

パラメーター値は $d=0.1$ であり、もともと $m=y^*=0$ のもとで経済は定常状態にあったとしよう。

- (1) 貨幣供給(対数) m が恒久的に 1 だけ増加したとする。物価 p と生産 y がたどる経路(もとの定常状態からの乖離)を図示せよ。
- (2) 完全雇用 GDP(対数) y^* が恒久的に 1 だけ増加したとして、前問と同じ間に答えよ。

(注意) シミュレーション結果だけでなく導出過程や用いた **matlab** コードも提出すること。これはこれからの課題についても同様。